

第 1 回イノベータ講演会(1 学年)

2021 年 4 月 23 日(金)に共愛学園前橋国際大学学長の大森昭生先生を講師に迎え、「答えがないから面白い～課題研究の意義と進め方～」と題して講演会を実施しました。1 年生にとって初めてとなる課題研究について、その意義や研究の進め方などを具体的かつ丁寧に説明していただきました。

Society5.0 や予測困難な時代に求められる力を身につけていくためにも、答えがない課題に主体的かつ協同的に取り組み、解決するための手段や方法を思考していくことの大切さが伝わりました。

講演後の質疑応答も活発に行われ、とても有意義なものとなりました。



先輩講演会(2 学年文系)

2021 年 4 月 20 日(火)に先輩講演会を実施しました。こちらは 2 学年文系の生徒が、これから行う科学探究 I・II 類について、昨年度に実際に取り組んだ 3 学年文系の先輩 6 名から話をしてもらいました。

講演会では、前半に昨年度の課題研究において優秀賞を受賞した 12 班の代表である 3 年 2 組の猪熊菜音君が 2 年生に向けて発表を行いました。12 班は「自動運転バスの現時点での運用法について」というテーマのもと研究を行い、講演会では自動運転バスの運用に関して前橋市が全国的にも運用が進んでいることに言及し、自動運転バスの活用を通して 5G 技術の活用が地域の交通再編に活かされているという最新の取り組みを紹介しました。

講演会の後半では、研究テーマの設定理由や効果的であった調査方法など研究を進めるうえで重要なポイントを 3 年生 6 名が自らの考えや体験したことを分かりやすく紹介しました。「前橋の強みを理解してテーマ設定をすると良い」、「企業、団体に協力してもらい、知見を増やすと良い」、「グループ内では仕事分担を明確にすると良い」といった具体的なアドバイスがあり、2 年生にとって収穫の多い講演会となりました。



◇講演を行った 3 年生徒と研究テーマを紹介します。

3 年 1 組新井和希君「上毛電気鉄道の乗客増加のプロセスを構築する」

3 年 1 組鶴谷匠君 「e-sports で街おこし」

3 年 1 組西澤侑生君「女性労働革命」

3 年 1 組日野丈君 「自然と共生する都市前橋」

3 年 1 組山田達就君「赤城サイクリングの可能性」

3 年 2 組猪熊菜音君「自動運転バスの現時点での運用法について」